

予算決算委員会会議記録

| | |
|--|---|
| 1. 日時 | 令和2年2月25日(火) 9:28~10:45 |
| 2. 場所 | 議員協議会室 |
| 3. 出席議員 | 足立義則、向井千尋、小島政行、隅田雅春、渡辺拓道、大西基雄、河南芳治、安井博幸、恒田正美、栗山泰三、大上和則、田村直也、國里修久、吉田知代、前田えり子、河南克典、園田依子、森本富夫 |
| 9. 協議事項 | 議案第17号 令和元年度丹波篠山市一般会計補正予算(第10号) 議案第18号 令和元年度丹波篠山市住宅資金特別会計補正予算(第2号) 議案第19号 令和元年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第5号) 議案第20号 令和元年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 議案第21号 令和元年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算(第4号) 議案第22号 令和元年度丹波篠山市農業共済事業会計補正予算(第4号) 議案第23号 令和元年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第5号) 議案第24号 令和元年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算(第5号) |
| 10. 議事の経過 | 9:28 開会 足立委員長 挨拶 足立委員長 開議宣告 |
| 総務文教分科会座長報告 | |
| ■議案第7号 令和元年度丹波篠山市一般会計補正予算(第10号) 隅田座長より報告(別添参照)後、質疑応答。 質疑なし | |
| 民生福祉分科会座長報告 | |
| ■議案第17号 令和元年度丹波篠山市一般会計補正予算(第10号) | |
| ■議案第18号 令和元年度丹波篠山市住宅資金特別会計補正予算(第2号) | |
| ■議案第19号 令和元年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第5号) | |
| ■議案第20号 令和元年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) | |
|) | |
| ■議案第21号 令和元年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算(第4号) | |

大西座長より報告（別添参照）後、質疑応答。

<主な質疑応答等>

隅田委員 肺炎球菌のところ、非常にいろいろ議論されたようでございますが、今のところ接種率は 50%前後ということで 70%以上がめどではないかなと思っています。当局は 3 月末まで勧奨をしていくといったふうな答弁もあったようですが、もう少し具体的な接種率を上げるための取り組みについて説明もあったんでしょうか。

大西座長 会議録等にも載っておりますとおり、来年度以降 3 月末までの勧奨を進めていくものであり、今回の減額に係る予算審査においては具体的な勧奨についての質疑はございませんでした。

隅田議員 具体的に未接種者のところに通知を出すとか、自治会の会合等の機会を使うなど、具体的な勧奨方法等については、審査の中で確認にするような形で進めていただきたいと思います。

足立委員長 隅田委員の指摘した点については、今後の委員会活動の中で注視していただくようお願いします。

大西座長 そのようにいたします。

安井議員 保健衛生総務費の妊娠出産包括支援事業について、マイナンバーを活用した支援システムということなんですけども、マイナンバーを提出する点はわかるんですが、マイナンバーさえわかれば、マイナンバーカードは持っていないなくてもよいということなんでしょうか。それとも、必ずカードをとるような仕組みで運用されるんでしょうか。

大西座長 マイナンバーの提出をいただいて登録をするという形にはなっておりますが、必ずマイナンバーカードをつくらなくてはいけないということにはなかったと思っています。マイナンバーは必要ですがカード自体をつくらなくてはいけないということではないと理解しています。

安井議員 マイナンバーのコピーか何かを出すだけでいいということと理解していいのですか。

大西座長 母子健康手帳をする際には、必ずマイナンバーが要ということですので、当該システムを利用する際にも届け出ていただくというように理解をさせていただきました。

栗山議員 児童手当支給事業について 80 名減少というふうに報告があったのですが、支給に際して保護者の所得も関係する事業なんでしょうか。

大西座長 全ての児童に対して支給されています。

栗山議員 全ての児童であればこれも前もって、人数がわかっておれば、ある程度予算が確定しとると思うんですが、1031 万、もう、80 名の減少、

ということは、何かちょっと理解しにくいなという気はしておるんですが、その辺の議論があったんでしょうか。

大西座長

先ほども報告の中でさせていただきましたが、児童手当の支給事業に関しましてその事業精査による減額です。児童手当支給事業については、当初の児童手当額を前年度実施を踏まえて5億9521万円として見込んでいましたが、支給対象児、児童が80名程度減少したことにより、1,031万5,000円の減額となりました。事業費自体が大きいことから、この金額になったと理解しております。

安井委員

老人福祉費に関し、老人クラブ助成事業について、助成単価が減ったのか、それともクラブの数が減ったから減額になったのかを教えてください。

大西座長

老人クラブ数は当初は95クラブで見込んでおりましたが、6クラブが退会したことによる減額でございます。

産業建設分科会座長報告

■議案第17号 令和元年度丹波篠山市一般会計補正予算（第10号）

■議案第22号 令和元年度丹波篠山市農業共済事業会計補正予算（第4号）

■議案第23号 令和元年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第5号）

■議案第24号 令和元年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算（第5号）

大上座長より報告（別添参照）後、質疑応答。

<主な質疑応答等>

安井委員

国庫補助道路整備事業中、未就学児の安全対策工事は、道路を緑色にカラー舗装するという理解でいいんでしょうか。

大上座長

交差点の安全対策として、歩行者溜まり確保を行うとの内容でした。

安井委員

そうすると通学路の緑色の舗装というのはそれには含まれてないと理解していいんですか。

大上座長

そのような内容の説明はございませんでした。

隅田委員

最初の農地整備費の多面的支払交付金ですけれども、事業期間5年間にわたって行われるという認識でいいのか、また、この素掘り水路の定義をどういうふうに認識すればいいのかということと、2件しか申請がないというのが、余りにも少ないと思うんですがこれは、地元負担が大きいために2件しかないのですか。申請数が少なくて、理解できないんですけれども、説明なり、また委員長の認識なりがありましたら、教えていただきたいと思います。

大上座長

まず、多面的支払交付金事業による生きものの生息環境が維持されるような環境に配慮された水路工事の要望が、今年度はなかったと説

明があったのと、多面的支払い交付金事業の事業期間は5年間であり、現時点で環境に配慮されている水路整備の計画は2件あり、来年度以降予算化されるように聞いています。

隅田委員 地元負担金は、何割なのか。地元負担金が大きいため、申請がないのですか。

大上座長 いわゆる環境に配慮した水路整備は、市の方針として推進していますので、環境に配慮していない水路工事との差額分を補助として出していますが、負担割合については質疑、当日の説明もなく、資料も手元がないことからこの場で回答いたしかねます。

栗山委員 国庫補助道路整備事業について確認します。大型補正の内示が88%出たという事で事業を前倒しでやるという説明を伺ったんですが、令和2年度の事業はどういう事業を実施するのかについての質疑があったのでしょうか。

大上座長 先ほども申し上げました通り、令和2年度の当初予算につきましては、通常の橋梁長寿命化修繕の予算と、舗装修繕に伴う路面性状調査を計上しているという回答でございました。

栗山委員 内示額88%という数字はどういう意味を持っておることなのか。

大上座長 総事業費に対して、88%国の予算査定の内示が出たということです。

栗山議員 政府のほうから予算内示が出たということで、令和2年度の事業を前倒しですという理解でよろしいのでしょうか。そういう意味ですか。

大上座長 はい。そういう意味でございます。

議員間討議

足立委員長 討論、表決に入る前に、全体を通して何か意見はないですか。疑義がある場合、市長に確認しておきたい事項があればあげていただきたいと思います。

なし

足立委員長 今回は市長への確認質問は行わず、この後表決等に進みたいと思います。

— 市長への質問無 —

休憩（10：25～10：40）

討論・表決

足立委員長 それでは、日程第10 表決を議題とします。討論は一括して行いますが、採決は議案ごとに行います。

- 議案第17号 令和元年度丹波篠山市一般会計補正予算（第10号）
- 議案第18号 令和元年度丹波篠山市住宅資金特別会計補正予算（第2号）
- 議案第19号 令和元年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）
- 議案第20号 令和元年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）
- 議案第21号 令和元年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算（第4号）
- 議案第22号 令和元年度丹波篠山市農業共済事業会計補正予算（第4号）
- 議案第23号 令和元年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第5号）
- 議案第24号 令和元年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算（第5号）

— 討論なし ・ 賛成全員で可決 —

足立委員長 委員会の審査報告については、委員長に一任願いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

— 異議なし —

足立委員長 本日の会議記録については、事務局に調製させ、委員長、副委員長において内容確認を行いたいと思います。これに一任願いたいと思いますが、ご異議ありませんか。

— 異議なし —

向井副委員長 挨拶

10：45 閉会